

# 原子力発電への基本的見解 ( 9 月 8 日 )

## 1. 原子力発電について

- A. やめるべきだ
- B. 続けるべきだ

〈意見〉

ただちにやめるべきです。飛行機や車と同様、絶対的な安全確保が工学的に不可能であると同時に、1回の事故が甚大な被害をもたらすことは最初から自明でした。これ以上原発を続けることは犯罪的ですらあります。経済との関係で“必要悪”を主張することも許されません。

## 2. 現在ある原発について

- A. 稼働をさせない
  - B. 稼働すべきだ
- (            年 )

〈意見〉

即時廃炉です。私は脱原発です。方法に関して、即時廃炉の『禁原発』を主張しています。10年後、20年後の約束が果たされる保証はありません。わたしたちが放射能と縁を切るためにも、新設禁止はもとより、既存のすべての原子炉について、その利用を法で禁じ、ただちに廃炉措置計画を策定すべきです。

〈氏名〉 平 智え		〈選挙区〉 京都1区	
〈TEL〉 03-3508-7614 (x-n)		g11426@shugiin.go.jp	

52